

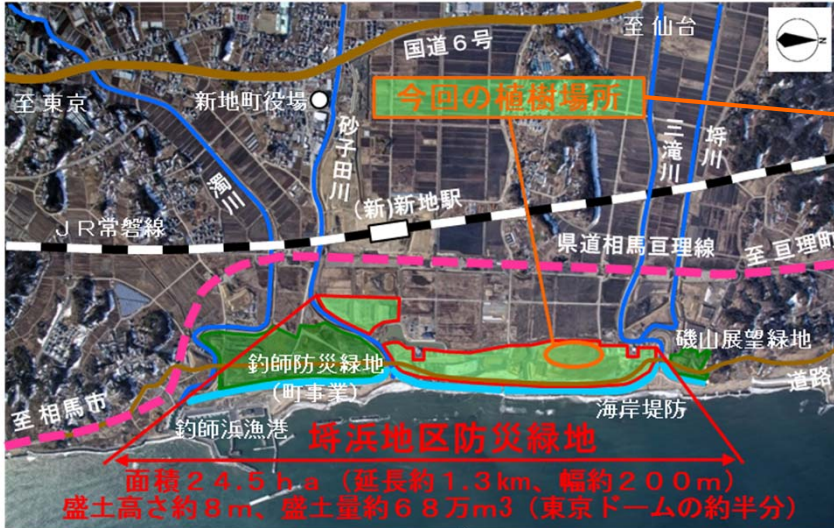


(この便りは、相双建設事務所が取り組む復旧・復興事業の進捗状況などをお伝えするものです。)

◆^{らち}浜地区防災緑地(新地町)で植樹祭を開催。

当事務所では平成31年3月完成を目指し、新地町沿岸部に「^{らち}浜地区防災緑地」を整備してます。この防災緑地は、約8mの高さまで盛土しクロマツや広葉樹を植えることで、海岸堤防などとともに津波に対して防災機能を発揮するもので、平常時においては、レクリエーションや自然とのふれあいの場(公園)として活用します。

このたび防災緑地の一部の盛土が完成したことから、10月29日(土)に植樹祭を行いました。当日は約300名の方々にご協力いただき、約1年半の間、各家庭などで、どんぐりを苗木になるまで育ててもらったクヌギやコナラ(広葉樹)、クロマツ等、約5,000本を植えることができました。植樹作業の後は、新地町特産のニラを使ったニラ汁とおにぎりを全員でおいしくいただき、防災緑地の今後などについて語り合う姿も見られました。今後も引き続き、残る盛土や園路の工事などを着実に進め、一日も早い^{らち}浜地区防災緑地の完成を目指し取り組んでまいります。



整備中の^{らち}浜地区防災緑地(写真は植樹前)



植樹作業の様子



代表断面イメージ



植樹した苗木



子供達が思いを寄せ書き



植樹祭に参加いただいた皆さま

植樹祭に参加いただいた方々の声

〔“どんぐり育て隊”の鈴木さん〕(←どんぐり育て隊とは「広葉樹の苗木育成にご協力いただいた方々」)
植えた苗木は、みんなの想いも養分にして、新地町とともに強くたくましく育ち続けて欲しいと思います。
〔企業で苗木育成にご協力いただいた三菱電機(株)の田中さん〕
全国から82名が集まり、育ててきた苗木を植えました。引き続き、育林活動等に参加したいと思います。

◆県営復興公営住宅・西町団地(南相馬市鹿島区)の入居を開始。

南相馬市鹿島区の西町団地(第1住区)28戸が完成し、11月15日(火)に入居者への鍵引渡し式を行いました。本団地は、相双地域で初めてとなる、民間事業者が建設する木造住宅を買い取る方式で整備した復興公営住宅で、今年6月の建築工事着手から約5ヶ月で入居を開始できました。

構造は木造2階建てで、柱や梁に県産木材を使用するとともに、外壁等の色彩については、周辺の緑豊かな景観に配慮したものとしています。また、南相馬市内では唯一、ペットを飼える復興公営住宅として住戸内にペットスペースを確保し、リビングに空気清浄機を設置しています。

残りの復興公営住宅について、一日も早い入居ができる様、引き続き、速やかな整備を進めます。

(※西町団地の第2住区(22戸)は12月に入居を開始できる予定です。)



入居者代表の方へ鍵を引渡し



住宅の外観



部屋内の様子



ペットスペース

◆県道相馬亘理線沿い花壇(相馬市「松川浦」近く)に花苗を植樹。

観光地「松川浦」の玄関口にある県道相馬亘理線沿いの花壇(約150m)において、11月19日(土)早朝、地元の松川港町道路愛護会の方々と一緒に、パンジーとビオラの花苗約1,500株を植えました。

こうした活動のほか、当事務所では、災害に強く、安全で安心できる環境を確保するため、相馬市沿岸部で進めている海岸堤防、道路整備、防災緑地などの一日も早い工事完成を目指してまいります。



植樹作業の様子

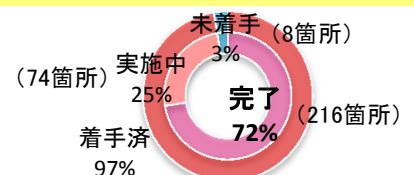


植樹後の花壇

◆東日本大震災の災害復旧工事の進捗状況(平成28年10月末)

東日本大震災で被害を受けた当事務所所管の道路、河川、海岸等の災害復旧工事の進捗状況は右に示すとおりです。

(帰還困難区域で査定が未実施の箇所は含まれていません。率は事業箇所数で算出した割合です。)



○次回は、「JR新地駅アクセス道路の整備状況」をお伝えする予定です。

(事業の進捗状況等により変更する場合があります)

